

シデ、ナルコユリ、ムシカリ、コナラ、ドジョウツナギ、タテヤマスゲ、アブラチヤン、ダンコウバイ、タニスゲ、オヘビイチゴ、ミヤマキケマン

(寒蝉義一記)

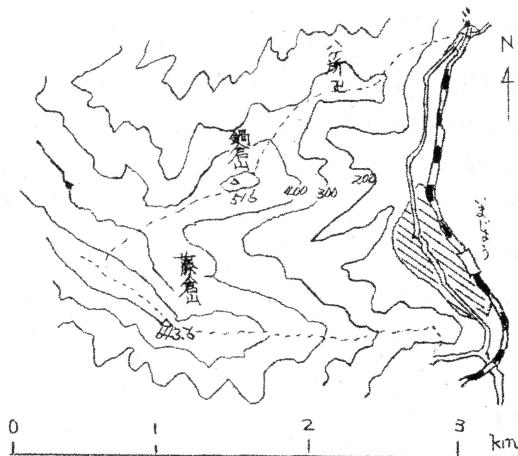
南条郡鍋倉山植物採集記

昭和34年6月14日南条郡今庄町鍋倉山で植物採集会を行なつた。始めは藤倉山を予定していたが、今庄中学校の京藤先生のアドバイスにより鍋倉山に変更したのである。参加者約20名主な採集品は次の如くである。

・今庄中学校附近

カモジグサ、カナムグラ、
ドクダミ、ヤワラシダ、ヌマ
ダイオウ、ウシノミツバ、
ドジョウツナギ、ナギナタガ
ヤ、クルマバナ、ダイコンソ
ウ、ムシトリナデシコ、ヤブ
ヘビイチゴ、ハコベ、カニツ
リグサ、クズ、コウゾリナ、
チガヤ、

シイ(日野川沿岸ではこの辺
まで分布?)



・八ヶ所参道口

木本科一種、ニワウルシ、カラスザンショウ、クサヨシ、ムラサキシキブ、コジキイチゴ、エゴノキ、ヤマツツジ、コバノガマズミ、クジヤクシダ、コナスビ、ヌカボシソウ、ゴヨウアケビ、サイゴクベニシダ、フモトンダ、ヤブソテツ、イヌガヤ、サワフタギ、カジノキ、イワヒメワラビ、フユイチゴ、イカリソウ、ヤブタビラコ、ナライシダ、マユミ、ウツギ、アカメガシワ、ヤクシソウ、ウラジロガシ、ハイイヌガヤ、コハウチワカエデ、コウヤボウキ、ソヨゴ、サンカクヅル、ダンコウバイ、ネムノキ、イヌシデ、ネジキ、タムシバ、イソノキ、ナンキンナナカマド、ミズナラ(300m辺)、コシアブラ、エゾユズリハ、ウリカエデ、サイゴクミツバツツジ、アオハダ、クルマバハグマ、タチシオデ

・八十八ヶ所

レンギョウ(裁)、ハウチワカエデ、ササユリ、ハイシキミ、クロモジ、ハネミイヌエンジユ、イワウチワ、ママコナ、クロソヨゴ、コバノトネリコ、ホツツジ、ブナ(400m附近)、ウラジロノキ、ホナガクマヤナギ、ノギラン、ウスギヨウラク、コアジサイ、

記

標高350～400mのあたりにミズナラが多い。

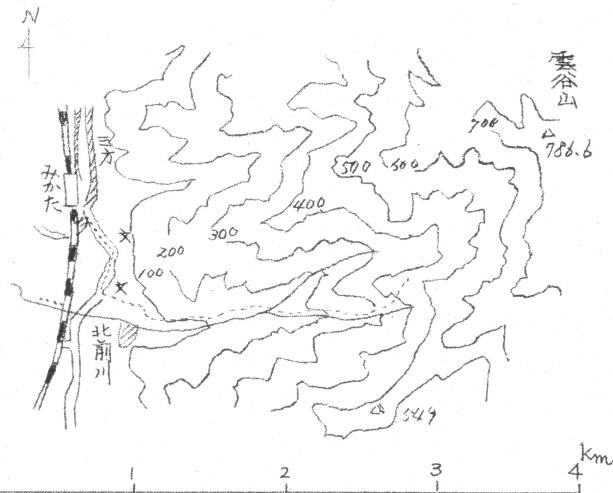
・鍋倉山

ヒツバカエデ、ツノハシバミ、イワナシ、ハコヤナギ、ノリウツギ、ムラサキマユミ、ヤマボウシ、ミヤマイタチシダ、イタヤカエデ、ヤブコウジ、カンアオイ、マツブサ、ヤブコウジユ、ヤマジノホトトギス、モミジハグマ、アカシヨウマ、ヤマソテツ、サルナン、キブシ、ハクウンボク、ハリガネワラビ、トチバニンジン、ナツツバキ、コバノイシカグマ、ギンリョウソウ、

(寒蝉義一記)

三方郡三方町方面植物採集記

昭和34年7月19日に若狭地方の植物にくわしい今井長太郎氏の案内で三方町北前川谷の採集を行つた。前日および夜中に豪雨があり心配されたが、当日は朝から雨が上り、降らず照らずの採集にはあつらへむきの天候であつた。同行者は博物館から堀館長、竹内、高橋の両氏および小生の4名、武生方面から三村、上坂、八田の3君、地元の三方および本郷から5名であつた。特に武生の3名はいつも熱心で、今回も遠路をわざわざ参加されたことに対して敬意を表したい。また案内された今井先生は72才とかの高令にもかかわらず元気旺盛で、その謙虚を披瀝されると共に未知を未知とする謙虚な態度には頭の下る思いがした。



主な採集品は次の如くである。(採集順)

ヤプラン、フモトシダ、ヤマイタチシダ、サワラジサイ、イブキシダ、ティカカズラ、マメヅタ、ウマノミツバ、ヤマカモジ、キツネガヤ、ウラジロ、タチシノブ、ノコギリシダ(群落一ヶ所)、ヒメワラビ、イワヒメワラビ、ミヤマミズ、キブシ、イタビカズラ、ゴトウヅル、ホラシノブ、イヌシダ、モミジチヤルメルソウ(水辺、越前にはない)オウヒメワラビ(少ない)ホソイ、ヤマコウバシ、アカガシ、シラキ、シラヤマギク、ハカタシダ、ヘビノネゴザ、イワ